

# アトピー患者さん、ご家族のための シェアリンググループ

ひとりで抱え込まないで言葉にしてみませんか？

アトピーの辛さとは、家族や友人にもその辛さをうまく伝えられないことが大きいものです。おひとりで抱え込まないで言葉にしてみましょう。きっと解決の糸口につながる貴重な時間となるでしょう。

日本においてアトピーを取り巻くケアがどんなに発展途上であるとしても、人は自分らしく生きる意味を見いだせると私は信じています。

病院にいつているのに治らない、「この軟膏で様子を見て10年たった。」  
いろいろ民間療法でお金を使い果たした。  
家族がばらばらになった。  
アトピーがひどくて何年も家から出ていない  
リバウンドがひどくて学校をやめた。  
アトピーがひどくて就職できなかった。  
アトピーで会社をくびになった。  
アトピーがひどくて恋愛できない、子どもをつくりたくない  
孤独だ。  
誰にもはなせない。

あなたは間違っていない！  
ただ、日本の医療が発展途上であるだけだ。  
たとえ今、ひどい苦痛に直面しているとしても、自分を責めてはいけません！  
自分を一番大切にすることからはじめよう。

アトピーのつらさは症状はもちろんのこと、そのつらさを家族や恋人、など大事な人にもつたえられないことにあります。  
ひとりで抱え込まないで言葉にしてみてください。

## 開催要項

日時 2011年 3/12(土) 10時～13時

会場 IFF教育センター (東京都港区東麻布3-7-3久永ビル2F)

参加費 1,500円 (税込)

定員 30名 (最少催行人数 5名)

対象 アトピー性皮膚炎当事者、ご家族、ご友人等どなたでも。聴講のみも可能です。

お申込 裏面をご覧ください



## プログラム



10時00分	開場・受付
10時15分	ファシリテーター: 明石郁生 グループシェア/交流会の説明
10時30分	簡単な自己紹介～シェアリング *発言義務はございません。無理のない範囲でシェアしていただければと思います。
11時30分	シェアされたトピックスの中で、1～2つみなさんで情報交換をしてみましょう。
12時00分	交流会 フリータイム
12時30分	感想のシェア。今日のご感想をシェアしてください。勇気と希望を分かち合いましょう。
12時55分	クロージング・終了

## 講師より

「AA-Jアメリカ最新アトピー治療」を既にお受けになった方は、セルフケアの情報交換を通して『発症させないことを続ける=完治』を目指す場として、またお受けになっていない方は、同じ悩みを持った人達との出会いや情報交換、さらに「AA-Jアメリカ最新アトピー治療」の経験者との交流の場としてご利用ください。

## AA-J(アトピー・アソシエーション・ジャパン)とは

- 1) 適切なアトピー治療、アレルギー治療を模索している日本の方がアメリカのアトピー治療情報を理解するお手伝いをする
  - 2) 理解された方がスムーズに治療を受けることのできるように情報を提供する
  - 3) 治療後の方が自分自身でセルフケアし生活をエンジョイできるよう継続的にアドバイスをする
- 以上を目的として設立された患者の会です。

AA-Jについての詳細をお知りになりたい方は、4月より開催予定「最新アトピー講座」(講師: 明石郁生)へのご参加をお勧めいたします。

## 明石郁生

- 1963年生まれ。明治学院大学経済学部、AIU/CSPPアライアント国際大学臨床心理大学院修士号。
- 18才で成人型アトピー発症。さらにAC(アダルトチルドレン)として複雑性PTSDを抱え、苦闘の人生を送る。30才で日本型ステロイドリバウンドで倒れ、死の淵をさまよう。36才の時に運命的な出会い「アメリカのアトピー治療」で完治。
- 2001年に「アトピーアソシエーションジャパン」発足。
- 臨床心理学を学び自身の回復を生かしてAC、生きづらさに苦しむ家族や子ども、夫婦、経営者らの回復をサポートしている。



明石郁生著「1%の奇跡」  
長く過酷な旅だった。  
死の淵をさまよっていた私は、ついに「アメリカ医療」でアトピーを完治した!

<http://www.iff.co.jp> (PCサイト)  
<http://www.iff.co.jp/m> (携帯サイト) →  
(携帯サイトからお申し込みが出来ます)



IFF

■お問合せ (株) アイエフエフ 事業部  
〒106-0044 東京都港区東麻布3-7-3 久永ビル 3階  
電話: 03-5561-9365 FAX: 03-5575-0913